



覚えているのは――

いやあ 年甲斐もなく  
たんまりでよかったわ

よしじゃあ  
順番でいきましょうか



しほり  
とられる...

うおお...

おじさんの  
気持ちよさそうな声と――

そこからは  
あまり覚えていない――





だから――



少しずつわかってきた――  
気持ちよくなって  
白いのが出ると

おじさん達は  
しばらく大人しく  
なるみたい――

おっ♡  
おっ♡

19%  
19%  
19%

あーイキそう

でる  
でる

はあ、  
はあ、

19%  
19%



このおじさんは  
おしりの穴が  
好きだったはず……

そうするとおじさん達は  
いつもより早くイクって  
言ってた気がする――

あー……やばい  
自分からけつ穴  
ほじって……ああ……

この3日間で  
少しだけ覚えた――

自分からおしり  
突き出して……  
エッチなんだねえ

おほっ♡

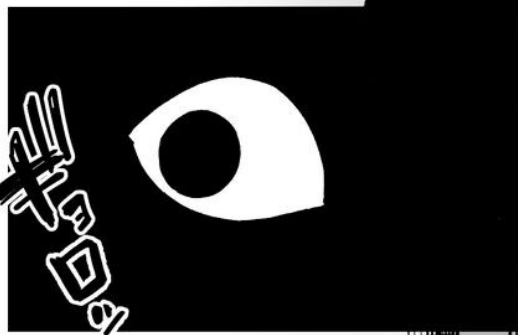
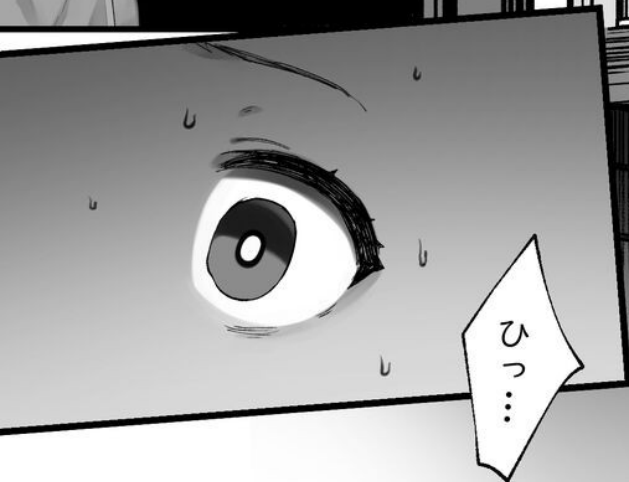
すすんで気持ちよく  
してあげた――

は……  
は……











あ、  
ヒラさん!?  
大丈夫ですか!?



なんで今頃になって—

あんときの夢  
見るんだ……



あー……うん  
ごめん

なんか嫌な  
夢みちゃってさ

なんかすっごい  
うなされて  
ましたけど



本気にしてて  
ウケるww

えっいや  
そんなこと急に……

ああうん……  
ってかやさしいじゃん  
ちゆき♡

えいいケド……  
ほんと大丈夫?

ごめん今日  
一緒に寝ていい?